

旭川市内のUD タクシーの導入状況について

1 平成 29～令和 2 年度導入状況

	旭川中央交通	大丸交通	富士タクシー	みはらタクシー	三王交通	計
平成 29 年度	5 台	5 台	3 台	1 台	—	14 台
平成 30 年度	7 台	6 台	4 台	—	—	17 台
令和 元 年度	7 台	10 台	3 台	1 台	2 台	23 台
令和 2 年度	7 台	13 台	1 台	—	2 台	23 台
計	26 台	34 台	11 台	2 台	4 台	77 台

2 令和 3 年度導入予定

- 令和 3 年度国当初予算による補助を活用予定。

	旭川中央交通	大丸交通	富士タクシー	計
令和 3 年度 国 当 初 予 算 分	7 台	8 台	2 台	17 台

(1) 令和 3 年度国予算補助予定

- 「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通バリア解消促進等事業）」
- 「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金（インバウンド）」
- 「観光振興事業費補助金（公共交通利用環境の革新等事業）」

※令和 3 年 2 月末に要望書提出済

(2) 市補助について

- 導入予定台数 17 台のうち、13 台に対して実施（1 台 10 万円×13 台＝130 万円）

[市補助台数の考え方について]

- ① 各申請者に 1 台ずつ配分
- ② 次に、残りの配分枠を申請車両台数（既に配分された 1 台を除く）の割合で按分（端数が出た場合は、申請期限日時点の UD タクシー導入割合が低い申請者を優先する。）
- ③ ①と②を合わせた台数を補助対象車両台数とする。

3 導入予定台数

- 77 台（平成 29～令和 2 年度）＋17 台（令和 3 年度）＝94 台